

藤枝市学校施設長寿命化計画

令和3年3月



《 目 次 》

第1章	学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
1-1	背景	1
1-2	目的	1
1-3	計画の位置づけ	1
1-4	計画期間	2
1-5	対象施設	3
第2章	学校施設の目指すべき姿	4
第3章	学校施設の実態	5
3-1	本市の人口，財政等の状況	5
3-2	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	8
3-3	学校施設の老朽化状況の実態	15
第4章	学校施設整備の基本的な方針等	26
4-1	学校施設の長寿命化計画の基本方針	26
4-2	学校施設の規模・配置計画等の方針	26
4-3	改修等の基本的な方針	27
第5章	基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	30
5-1	改修等の整備水準	30
5-2	維持管理の項目・手法等	31
第6章	長寿命化の実施計画	32
6-1	改修等の優先順位づけと実施計画	32
6-2	更新費用の見通し、長寿命化の効果	35
第7章	長寿命化計画の継続的運用方針	39
7-1	情報基盤の整備と活用	39
7-2	推進体制等の整備	39
7-3	フォローアップ	39

巻末：主な用語の定義

第 1 章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

1 - 1 背景

- 本市では、高度成長期以降、人口の急激な増加に伴い必要とされる学校施設を適正に整備してきました。しかし現在、小中学校の児童・生徒数は、緩やかな減少傾向にあり、少子化が進む状況下では、今後も減少していくことが予想されます。また、学校施設は昭和 50 年代に整備されたものが多く、老朽化により近い将来、一定期間に大規模改修や建替えが集中し、多額の更新等費用が必要となることが見込まれています。
- 財政面では、将来的な人口減少、少子高齢化による扶助費等の義務的経費の増大や、市税収入の伸び悩みが予想されます。
- このような状況の中で、本市では、2016（平成 28）年 2 月に「藤枝市アセットマネジメント基本方針（以下、「基本方針」という）」を策定し、2017（平成 29）年 6 月には基本方針に基づき 5 年間を実施期間として「藤枝市施設マネジメント計画」を策定し、公共施設マネジメントを推進しているところです。
- また、国が平成 25 年 11 月に策定した「インフラ長寿命化基本計画」において、地方公共団体は 2020（令和 2）年度頃までに個別施設計画（長寿命化計画）を策定することが求められています。
- こうした背景から、学校施設においても可能な限り長期に使用し、施設整備に係るコストを抑制することを考慮した学校施設の長寿命化に向けた検討を行う必要があります。

1 - 2 目的

- 「藤枝市学校施設長寿命化計画」（以下、「本計画」という。）は、「藤枝市アセットマネジメント基本方針」及び「藤枝市公共施設個別施設計画基本指針」に基づき、学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図るとともに、学校施設に求められるより良い教育環境を確保することを目的として策定するものです。

1 - 3 計画の位置づけ

- 本計画は、「藤枝市アセットマネジメント基本方針（公共施設等総合管理計画）」に基づく、学校施設を対象とした個別施設計画（長寿命化計画）として位置づけます。
- 計画の体系は、図 1 - 1 に示すとおりです。

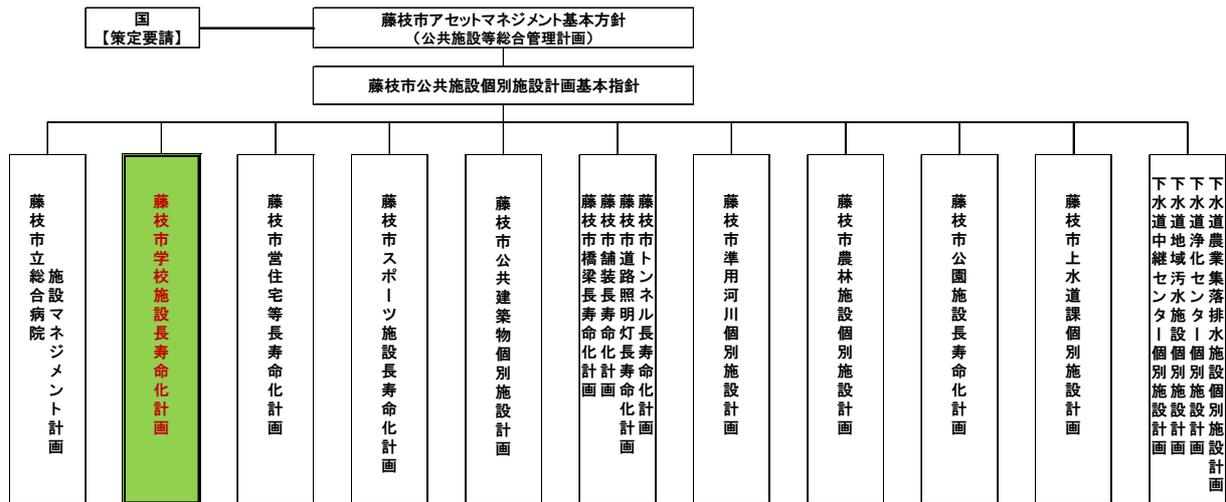


図 1 - 1 本計画の位置づけ

1 - 4 計画期間

- 本計画の計画期間は、基本方針の計画期間に基づき、2021（令和 3）年度から 2045（令和 27）年度までの 25 年間とします。
- このうち、2021（令和 3）年度から 2025（令和 7）年度までの 5 年間で第 1 期とし、5 年毎に改修工事を実施する施設を見直していきます。
- なお、維持・更新コストの試算期間は 40 年間とします。

計画期間：2021（令和 3）年度から 2045（令和 27）年度までの 25 年間

- また、本計画は、社会経済情勢等の変化や国等の補助制度などの動向に弾力的に対応するため、適宜見直しを行います。

1-5 対象施設

- 本市が保有する学校施設は、小学校 17 校 139 棟、中学校 10 校 109 棟となります。これらの建物を本計画の対象施設とします。
- 計画対象施設のうち、校舎、屋内運動場、柔剣道場・技術科棟を「計画優先施設」とし、倉庫やプール付属棟などの床面積 200 ㎡以下の小規模な建物を「その他施設」とします。

表 1-1 対象施設（小学校）

学校名	建物名		施設規模	
			棟	面積(㎡)
藤枝小学校 藤枝中央小学校 西益津小学校 青島小学校 青島東小学校 葉梨小学校 葉梨西北小学校 高洲小学校 大洲小学校 稲葉小学校 瀬戸谷小学校 広幡小学校 藤岡小学校 高洲南小学校 青島北小学校 岡部小学校 朝比奈第一小学校 計 17 校	計画優先施設	校舎	35	81,168
		屋内運動場	17	17,451
	その他施設	倉庫等の小規模建物	87	2,834
計画優先施設 合計			52	98,619
小学校施設 合計			139	101,453

表 1-2 対象施設（中学校）

学校名	建物名		施設規模	
			棟	面積(㎡)
藤枝中学校 西益津中学校 青島中学校 葉梨中学校 高洲中学校 大洲中学校 瀬戸谷中学校 広幡中学校 青島北中学校 岡部中学校 計 10 校	計画優先施設	校舎	19	47,924
		屋内運動場	10	11,929
		柔剣道場・技術科棟	16	8,820
	その他施設	倉庫等の小規模建物	64	3,136
計画優先施設 合計			45	68,673
中学校施設 合計			109	71,809

第 2 章 学校施設の目指すべき姿

- 学校施設の目指すべき姿は、上位計画等を踏まえ次のとおりとします。

【 学校施設の目指すべき姿 】

(1) 安全・安心・快適な学校施設

- ・ 躯体の耐震性能の保持及び非構造部材の耐震化
- ・ ユニバーサルデザイン化の推進

・ 本市の学校施設は、耐震補強工事が完了しています。今後は建物躯体の耐震性能を保持していきながら、内外装仕上材等の落下を防止する耐震化対策にも取り組み、安全・安心な学校施設を目指します。また、ユニバーサルデザインの概念を取り入れ、快適な学習環境の創出を目指します。

(2) 持続可能な学校施設

- ・ 長寿命化改修の推進
- ・ 教育環境の向上

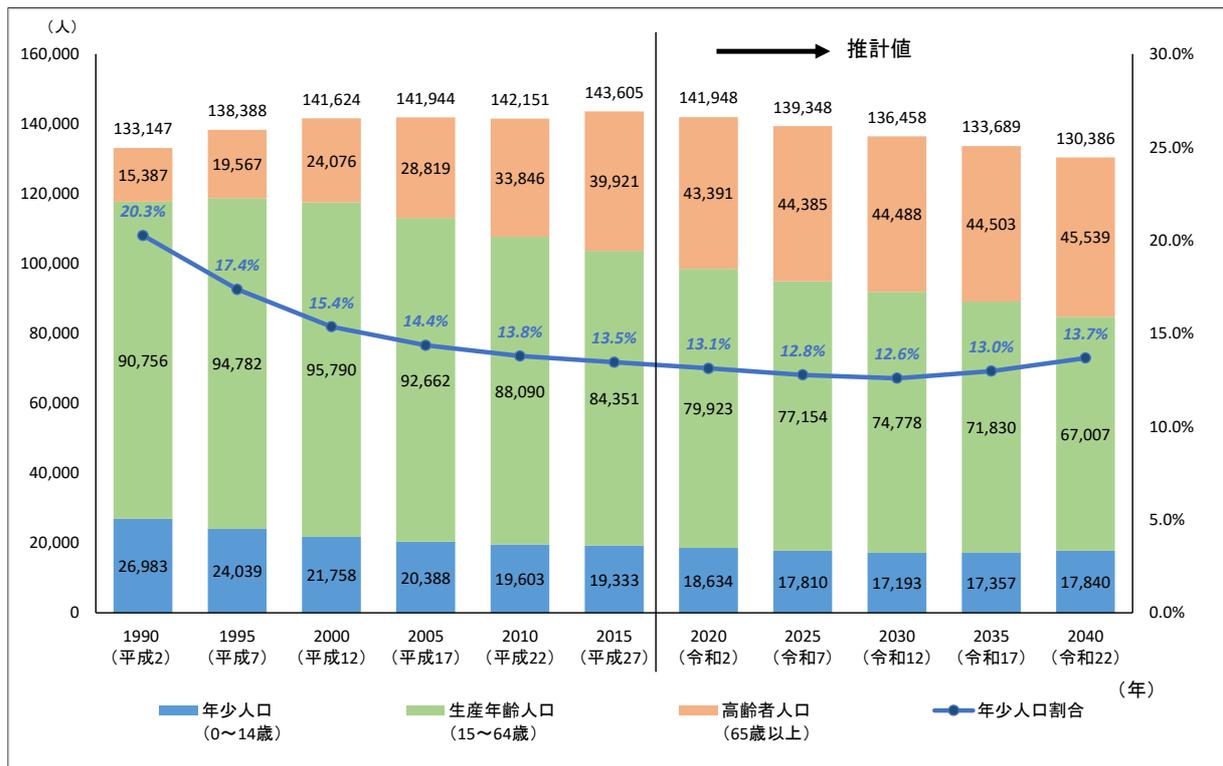
・ 老朽化した学校施設の維持保全や更新等には多大な財政負担が伴います。今後の学校施設の維持保全については、本市の財政状況を踏まえ、長寿命化改修と部位・設備の更新を行い、ライフサイクルコストの縮減を図ることで、持続可能な学校施設を目指します。また、トイレの洋式化や、ICT 教育の推進など時代ごとの社会的ニーズに対応した設備機器を整備し、教育環境の向上を目指します。

第3章 学校施設の実態

3-1 本市の人口，財政等の状況

(1) 人口の将来見通し

- 2015（平成27）年の国勢調査による人口は143,605人となっています。1990（平成2）年からの推移をみると、緩やかな増加傾向にあり、2015（平成27）年まで増加が続いています。
- 本市の人口ビジョンの推計値では、2015（平成27）年をピークに、その後減少に転じて2040（令和22）年では130,386人まで減少するとしています。
- 年少人口の割合をみると、1990（平成2）年以降減少を続けており、2015（平成27）年では13.5%となっています。人口ビジョンによる推計値では、2030（令和12）年頃まで減少し、その後増加に転じて2040（令和22）年では13.7%になるとしています。



資料：実績/各年国勢調査，推計/「第2期ふじえだ健康都市創生総合戦略（人口ビジョン）」
 ※国勢調査の年齢3区分には、年齢不詳を含まないため、総人口と一致しない場合がある
 ※推計値は小数第一位を四捨五入しているため、年齢3階層別人口と総人口の合計が一致しない場合がある

図3-1 本市の年齢3区分別人口の将来見通し

(2) 歳入・歳出（普通会計）の状況

- 2019（令和元）年度の決算額は、歳入が約 523 億円、歳出が約 508 億円となっています。
- 高齢化の進行により、扶助費の増加は継続することが見込まれていることから、一般財源の大きな伸びが期待できない状況の中、公共施設等の整備に要する経費である普通建設事業費をこれまでの水準で維持し続けることが難しくなると考えられます。



図 3-2 歳入額（普通会計）の推移



図 3-3 歳出額（普通会計）の推移

資料：市町村別決算状況調（総務省）

(3) 公共施設における学校教育施設の割合

- 本市の公共建築物保有状況は、令和3年1月現在で1093施設、総延床面積約42万㎡です。
- このうち、学校教育施設については、267施設、約18万㎡（約42%）を占め、大分類別では最も多くなっています。

表3-1 公共建築物保有状況（令和3年1月現在）

大分類	小分類	施設数	延床面積(㎡)	面積計(㎡)
庁舎施設	庁舎施設	18	14,989.38	14,989.38
文化施設	文化施設	36	12,158.08	13,447.14
	図書館	1	1,289.06	
集会施設	広域集会施設	7	7,046.89	21,611.42
	集会施設	30	14,564.53	
学校教育施設	小学校	139	101,453.00	178,310.45
	中学校	109	71,809.00	
	学校給食センター	19	5,048.45	
体育施設	体育施設	61	29,643.15	29,643.15
児童福祉関連施設	保育園	5	2,080.39	5,150.56
	児童施設	20	3,070.17	
医療保健福祉施設	医療保健福祉施設	51	73,645.09	73,645.09
市営住宅施設	市営住宅施設	107	21,374.46	21,374.46
観光施設	観光施設	26	2,004.95	2,004.95
消防施設	消防署	11	6,279.50	8,849.66
	消防団車庫・詰所	42	2,570.16	
防災関連施設	防災関連施設	90	2,275.25	2,275.25
公園等施設	公園等施設	181	2,219.16	2,219.16
駐車場施設	駐車場施設	4	11,455.49	11,455.49
上水道施設	上水道施設	44	4,650.00	4,650.00
下水道施設	下水道施設	32	24,244.96	24,244.96
環境衛生施設	環境衛生施設	6	1,301.44	1,301.44
その他施設	その他施設	54	4,940.30	4,940.30
合計		1093	420,112.86	420,112.86

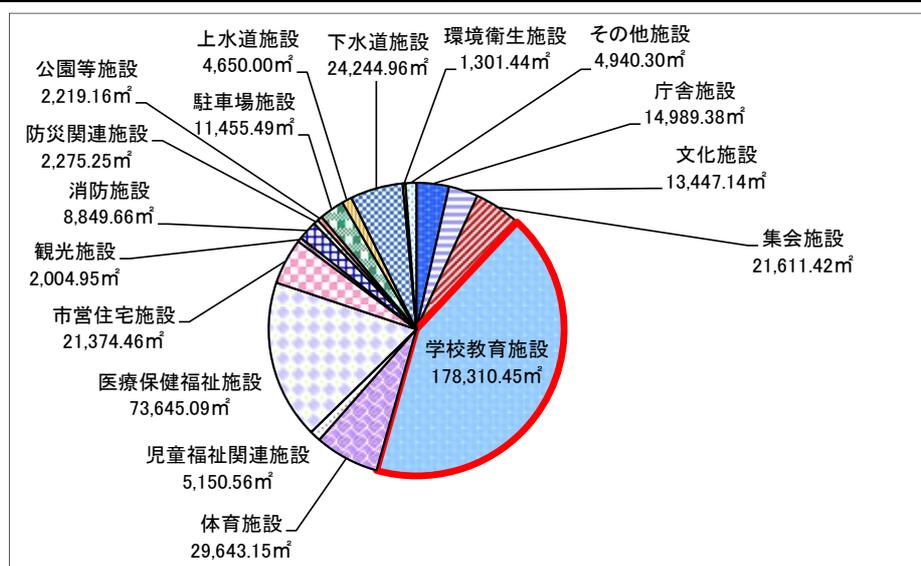


図3-4 公共建築物用途別保有状況

資料：藤枝市公有財産資料

3-2 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

(1) 対象施設

- 本市が運営する学校施設は、小学校 17 校、中学校 10 校の合計 27 校があります。対象施設の概況は、下表のとおりです。

表 3-2 小学校対象施設一覧（令和 2 年 5 月 1 日現在）

通し 番号	学校名	所在地	児童数（人）		学級数（学級）	
			普通	特別支援	普通	特別支援
1	藤枝小学校	天王町1-1-1	468	25	18	4
2	藤枝中央小学校	原1133	475	11	18	2
3	西益津小学校	田中1-7-20	408	2	15	1
4	青島小学校	下青島10	1,154	13	36	2
5	青島東小学校	志太5-1-1	709	15	24	3
6	葉梨小学校	下之郷111-1	780	20	24	3
7	葉梨西北小学校	西方1080	62	4	6	1
8	高洲小学校	高柳1315	753	12	24	2
9	大洲小学校	大洲5-20	457	8	16	2
10	稲葉小学校	堀之内2337	120	0	6	0
11	瀬戸谷小学校	本郷872	76	0	6	0
12	広幡小学校	鬼島424	544	2	18	1
13	藤岡小学校	藤岡3-14-1	208	0	9	0
14	高洲南小学校	高洲37-1	577	8	19	3
15	青島北小学校	南駿河台2-11-1	571	16	19	3
16	岡部小学校	岡部町内谷997-2	437	13	16	2
17	朝比奈第一小学校	岡部町新舟1021	46	0	5	0
小学校計 17校			7,845	149	279	29

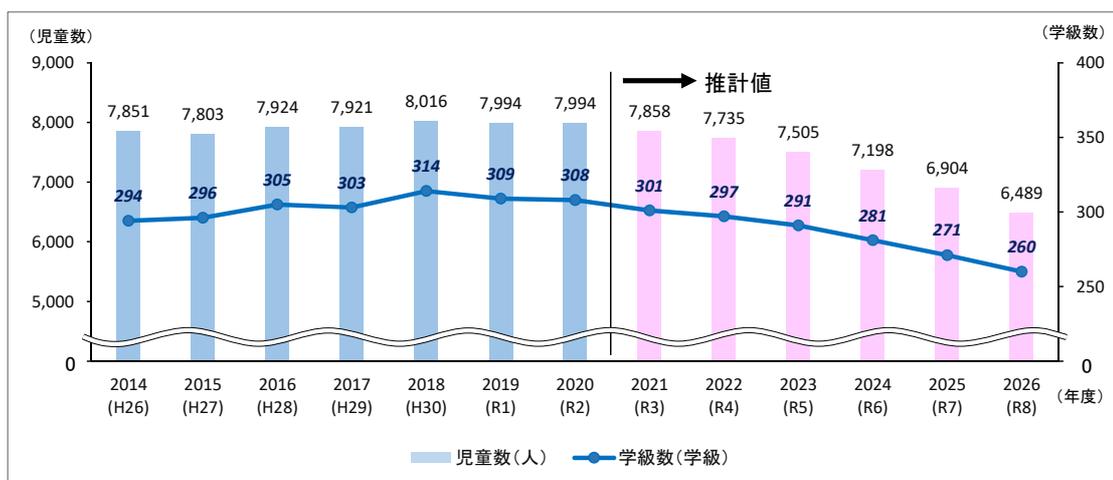
表 3-3 中学校対象施設一覧（令和 2 年 5 月 1 日現在）

通し 番号	学校名	所在地	生徒数（人）		学級数（学級）	
			普通	特別支援	普通	特別支援
1	藤枝中学校	音羽町1-1-51	488	20	15	4
2	西益津中学校	田中1-7-1	309	8	10	1
3	青島中学校	青葉町1-7-1	753	21	23	3
4	葉梨中学校	中ノ合336	323	14	11	3
5	高洲中学校	与左衛門33-1	607	16	18	3
6	大洲中学校	弥左衛門500	255	7	9	1
7	瀬戸谷中学校	本郷4653	28	0	3	0
8	広幡中学校	上当間602	232	2	9	1
9	青島北中学校	南駿河台1-11-1	309	18	10	3
10	岡部中学校	岡部町子持坂102	215	5	8	2
中学校計 10校			3,519	111	116	21

(2) 児童生徒数及び学級数の変化と将来推計

① 小学校の状況

- 2020（令和2）年度の小学校の状況は、児童数が7,994人、学級数が308学級となっています。
- 2014（平成26）年度以降の推移をみると、児童数は緩やかな増加を示していますが、学級数は2018（平成30）年度以降は減少しています。
- 本市の未就学児の人口から、将来の児童数と学級数を推計すると、児童数、学級数ともに減少し、2026（令和8）年度には2020（令和2）年度より1,505人ほど減少すると見込まれています。また、学級数についても48学級ほど減少すると見込まれます。



資料：藤枝市資料

図3-5 児童数及び学級数の推移

表3-4-1 児童数及び学級数の推移

(単位：人、学級) 各年度5月1日現在

校名	区分	実績値 (年度)							推計値 (年度)						
		H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
藤枝小学校	児童数	466	465	486	487	487	493	493	488	487	470	453	440	410	
	学級数	19	20	22	22	22	22	22	22	22	21	20	19	18	
藤枝中央小学校	児童数	482	486	497	490	507	497	486	478	473	452	429	413	390	
	学級数	17	18	19	19	20	20	20	19	19	18	17	16	15	
西益津小学校	児童数	456	448	432	419	419	416	410	402	405	405	385	365	344	
	学級数	17	16	14	13	16	16	16	15	15	15	14	13	13	
青島小学校	児童数	1,124	1,116	1,153	1,182	1,166	1,181	1,167	1,125	1,073	1,033	993	933	888	
	学級数	39	38	39	40	40	39	38	37	35	34	33	31	30	
青島東小学校	児童数	696	684	685	670	680	713	724	731	739	736	718	680	639	
	学級数	22	23	25	26	26	27	27	27	27	27	26	25	24	
葉梨小学校	児童数	605	619	644	699	738	780	800	805	806	784	754	729	684	
	学級数	23	23	25	26	27	28	27	27	27	27	27	26	25	
葉梨西北小学校	児童数	81	84	78	71	69	65	66	61	59	62	60	58	56	
	学級数	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	

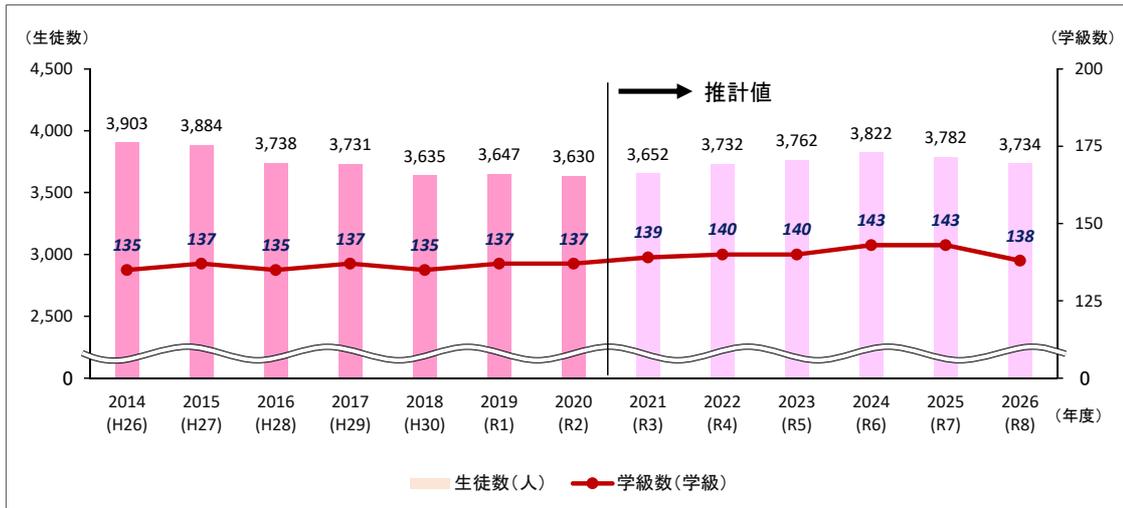
表 3 - 4 - 2 児童数及び学級数の推移

(単位：人，学級) 各年度5月1日現在

校名	区分	実績値 (年度)							推計値 (年度)					
		H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
高洲 小学校	児童数	790	781	805	767	778	764	765	751	743	728	702	672	630
	学級数	27	27	28	27	27	26	26	26	26	26	25	24	23
大洲 小学校	児童数	562	552	542	533	551	517	465	441	417	394	354	348	342
	学級数	21	20	20	20	20	19	18	17	16	15	14	14	14
稲葉 小学校	児童数	151	136	144	140	136	117	120	118	113	108	102	106	90
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
瀬戸谷 小学校	児童数	63	62	70	63	81	83	76	78	70	69	61	58	59
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
広幡 小学校	児童数	493	497	515	525	534	532	546	553	536	525	516	491	453
	学級数	17	18	18	18	18	18	19	19	19	19	19	18	17
藤岡 小学校	児童数	218	219	217	216	221	195	208	191	195	196	182	183	168
	学級数	8	8	8	8	9	8	9	8	8	8	7	7	6
高洲南 小学校	児童数	601	571	561	551	559	551	585	586	595	583	560	547	503
	学級数	22	22	23	21	22	21	22	22	22	22	22	22	20
青島北 小学校	児童数	552	588	581	598	571	578	587	568	555	522	515	481	453
	学級数	21	21	22	21	23	21	22	22	22	21	21	20	19
岡部 小学校	児童数	449	445	467	458	470	463	450	436	429	406	382	372	355
	学級数	17	18	18	18	19	19	18	17	16	15	14	14	14
朝比奈第一 小学校	児童数	62	50	47	52	49	49	46	46	40	32	32	28	25
	学級数	6	6	6	6	6	6	5	4	4	4	3	3	3
小学校 合計	児童数	7,851	7,803	7,924	7,921	8,016	7,994	7,994	7,858	7,735	7,505	7,198	6,904	6,489
	学級数	294	296	305	303	314	309	308	301	297	291	281	271	260

② 中学校の状況

- 2020（令和2）年度の中学校の状況は、生徒数が3,630人、学級数が137学級となっています。
- 2014（平成26）年度以降、生徒数はやや減少傾向となっていますが、学級数はおおむね一定水準で推移しています。
- 本市の児童数と未就学児の人口から、将来の生徒数と学級数を推計すると、生徒数は2024（令和6）年度までは増加し、その後減少に転じると見込まれています。また、学級数については2025（令和7）年度までは一定水準で推移し、その後減少に転じると見込まれています。



資料：藤枝市資料

図 3 - 6 生徒数及び学級数の推移

表 3 - 5 生徒数及び学級数の推移

(単位：人，学級) 各年度5月1日現在

校名	区分	実績値 (年度)							推計値 (年度)						
		H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
藤枝中学校	生徒数	567	558	520	530	508	520	508	514	535	536	547	536	524	
	学級数	20	21	19	20	19	21	19	18	18	18	19	19	18	
西益津中学校	生徒数	374	351	346	337	317	326	317	321	310	327	330	326	321	
	学級数	13	12	12	12	11	11	11	13	12	13	13	12	11	
青島中学校	生徒数	792	807	796	792	776	759	774	776	801	806	819	811	800	
	学級数	26	26	27	26	26	26	26	27	27	27	27	27	26	
葉梨中学校	生徒数	330	338	344	328	318	300	337	335	358	348	356	355	350	
	学級数	11	12	13	13	13	13	14	14	14	14	15	15	14	
高洲中学校	生徒数	695	692	655	683	659	675	623	622	625	639	648	644	641	
	学級数	24	24	23	24	22	22	21	20	21	21	22	22	21	
大洲中学校	生徒数	262	271	269	270	252	247	262	277	283	275	276	272	266	
	学級数	9	10	11	11	10	10	10	11	10	10	10	10	9	
瀬戸谷中学校	生徒数	46	49	46	36	30	34	28	31	31	29	30	29	28	
	学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
広幡中学校	生徒数	217	215	219	205	213	220	234	240	239	238	240	238	237	
	学級数	7	7	7	7	8	8	10	10	10	10	9	9	10	
青島北中学校	生徒数	316	307	289	304	335	334	327	313	320	334	344	342	340	
	学級数	11	11	11	11	13	13	13	13	14	13	14	15	15	
岡部中学校	生徒数	304	296	254	246	227	232	220	223	230	230	232	229	227	
	学級数	11	11	9	10	10	10	10	10	11	11	11	11	11	
合計	生徒数	3,903	3,884	3,738	3,731	3,635	3,647	3,630	3,652	3,732	3,762	3,822	3,782	3,734	
	学級数	135	137	135	137	135	137	137	139	140	140	143	143	138	

(3) 施設関連経費の推移

- 学校施設における施設関連経費の過去5年間の平均は約3.7億円/年です。

表3-6 施設関連経費の推移

(単位：千円)

	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	平均
施設整備費	※1:117,764	152,333	164,509	207,448	※2:458,338	220,078
維持修繕費	15,096	19,141	11,382	18,984	22,070	17,335
光熱水費・委託費	135,237	131,698	131,775	122,759	120,715	128,437
合計	268,097	303,172	307,666	349,191	601,123	365,850

※1：葉梨小学校校舎増築工事 139,320千円を除く

※2：小中学校空調設備整備事業 1,197,936千円を除く

(4) 学校施設の保有量

- 本計画の計画優先施設は、97棟、約167,000㎡あります。
- 新旧耐震基準別の割合をみると、新耐震基準は58棟(約60%)、延床面積約85,000㎡(約51%)となっており、新耐震基準の建物が多くなっています。なお、旧耐震基準の建物は、すべて耐震改修が行われています。
- 年代別にみると、築30年以上の建物は、83棟(約86%)、延床面積約152,000㎡(約91%)を占めており、大部分の建物が築30年以上となっています。このうち、更新の目安となる築60年以上の建物は1棟(延床面積約818㎡)となっています。

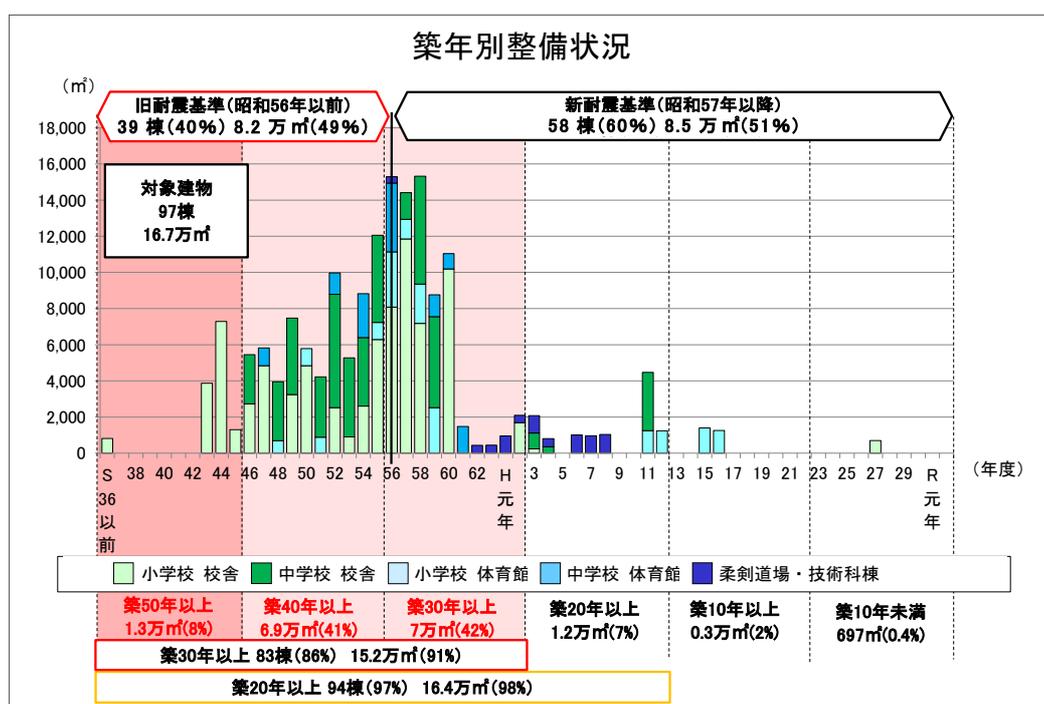


図3-7 計画優先施設の建築年別整備状況

(5) 今後の維持・更新コスト（従来型）

① 算出の考え方

- 従来型は、鉄筋コンクリート造(RC造)の建物については、大規模改修を築20年毎、改築を築60年で実施した場合を想定します。また、鉄骨造(S造)の建物については、大規模改修を築20年毎、改築を築45年で実施した場合を想定しますが、築40年目の大規模改修は5年後に改築を見込んでいるため実施しないものとしします。

② 整備コスト

- 改築単価については、総務省が公表している各施設の改築単価のうち「学校教育系施設」の改築単価を使用します。
- 総務省単価では、学校教育系施設の改築単価は33万円/㎡と設定されているため、本計画においてもこれを採用します。また、大規模改修単価については、文部科学省試算ソフトの手法に基づき、校舎では改築単価の25%程度、体育館・武道場では改築単価の22%程度を見込みます。

改築単価：総務省単価より **33万円/㎡**

③ 算定結果

- 従来型の改築を中心とした整備を今後も続けた場合、学校施設における鉄筋コンクリート造(RC造)を築60年、鉄骨造(S造)を築45年で改築すると、今後40年間の総コストは約746億円となる見込みです。40年間の1年あたりのコストは約18.7億円必要となり、過去5年間の施設関連経費3.7億円と比較すると、1年あたり約15億円の不足が見込まれます。
- 昭和50年代ごろに建てられた建物が一斉に建て替え時期を迎えるため、2021（令和3）年から2045（令和27）年頃までに工事が集中し、本市の財政にとって大きな負担となります。このため、今後は計画的な維持管理による整備費用の縮減と平準化を図る必要があります。

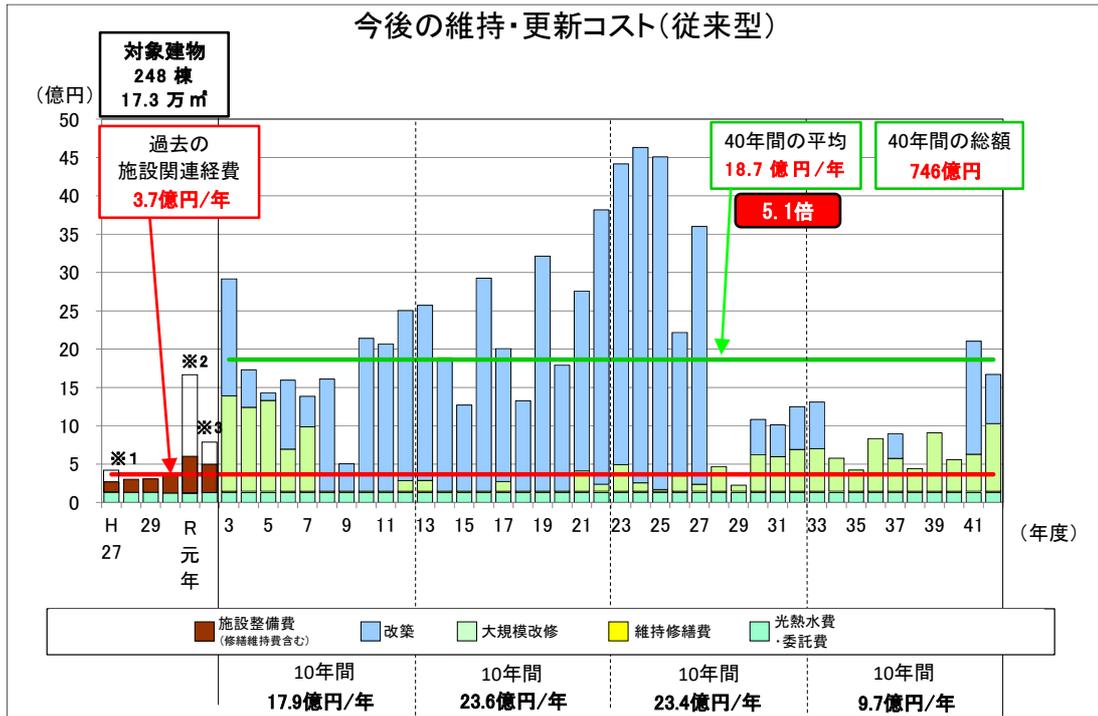


図 3-8 今後の維持・更新コスト（従来型）

- ※1:平成 27 年度葉梨小学校校舎増築工事 139,320 千円除く
- ※2:令和元年度小中学校空調設備整備事業 1,197,936 千円除く
- ※3:令和 2 年度小中学校情報通信ネットワーク設備改修工事 287,000 千円除く

3-3 学校施設の老朽化状況の実態

(1) 構造躯体の健全性の評価

- 本計画では、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に示されている「長寿命化の判定フロー」に基づいて、建物の築年数、点検結果等により、計画優先施設の健全性を評価しました。

(2) 構造躯体以外の劣化状況等の評価の方法

- 建築部位、設備ごとの劣化状況について、屋根・屋上、外壁は、建築基準法第12条に基づく点検結果のうち、部位に関する項目に着目して評価しました。
- 内部仕上げ、電気設備、機械設備は、部位の全面的な改修からの経過年数を基にして評価しました。

【屋根・屋上，外壁】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある。 (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し、施設運営に支障を与えている)等

【内部仕上げ，電気設備，機械設備】

評価	基準
A	20年未満
B	20年～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

(3) 健全性及び劣化状況等の評価結果

- 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果は、以下に示すとおりです。

※健全度の算定方法について

- ・ 健全度とは、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。
- ・ 「①部位の評価点」と「②部位のコスト配分」を下図のように定め、「③健全度」を算定します。なお、「②部位のコスト配分」は、文部科学省の「長寿命化改良事業」の校舎の改修比率算定表を参考に、同算定表における「長寿命化」の7%分を、屋根・屋上、外壁に按分しています。

①部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60.0

③健全度

$$\text{総和 (部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$$

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っています。
 ※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示しています。

算出例(藤枝小学校 校舎棟)

部位	評価	→	評価点	×	配分	=	
1 屋根・屋上	C	→	40	×	5.1	=	204
2 外壁	C	→	40	×	17.2	=	688
3 内部仕上げ	C	→	40	×	22.4	=	896
4 電気設備	B	→	75	×	8.0	=	600
5 機械設備	B	→	75	×	7.3	=	548
						計60	
						計	2,936
							÷60
						健全度	49

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

表3-7 計画優先施設の健全性及び劣化状況等の評価結果

【小学校】

建物名の()内は棟番号

建物基本情報							劣化状況評価					
学校名	建物名	構造	階数	面積 (㎡)	建築年度	築年数	屋根・ 屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
藤枝小学校	校舎(14-1,-2)	RC	4	5,382	S60	35	C	C	C	B	B	49
	屋内運動場(19)	S	1	1,255	H16	16	B	B	B	B	B	75
藤枝中央小学校	校舎(14-1,-2)	RC	4	3,831	S56	39	C	B	C	B	B	59
	校舎(15,16)	RC	3	2,146	S56	39	C	B	C	B	B	59
	屋内運動場(19)	S	1	1,083	S57	38	C	C	C	B	B	49
西益津小学校	校舎(1,2,3,9)	RC	3	3,872	S43	52	A	C	C	C	C	45
	校舎(8-1,-2)	RC	4	1,546	S52	43	B	B	B	C	C	66
	校舎(11)	RC	3	1,148	S55	40	B	B	B	C	C	66
	屋内運動場(13)	S	1	1,021	S56	39	A	A	C	B	B	71
青島小学校	校舎(1-1,-2,2-1,-2)	RC	4	4,573	S44	51	B	C	C	C	C	43
	校舎(8)	RC	3	919	S54	41	B	C	C	C	C	43
	校舎(3)	RC	2	1,300	S45	50	B	B	B	C	C	66
	屋内運動場(15-1,-2)	S	1	1,394	H15	17	B	B	B	B	B	75
青島東小学校	校舎(11)	RC	4	4,809	S60	35	A	B	B	B	B	77
	校舎(8)	RC	2	702	S56	39	A	B	B	B	B	77
	屋内運動場(16)	RC	1	1,242	H12	20	B	B	B	B	B	75
葉梨小学校	校舎(14,17)	RC	4	3,238	S49	46	B	B	C	C	C	53
	校舎(20)	RC	2	701	S57	38	B	B	B	B	B	75
	校舎(24)	S	2	697	H27	5	A	A	A	A	A	100
	屋内運動場(18)	S	2	883	S51	44	A	A	A	C	C	85
葉梨西北小学校	校舎(18)	RC	2	1,728	S57	38	C	B	B	B	B	72
	校舎(24,25)	S	1	243	H3	29	B	B	B	B	B	75
	屋内運動場(21)	S	1	751	S59	36	B	C	B	B	B	65
高洲小学校	校舎(26)	RC	4	5,848	S57	38	C	B	C	B	B	59
	屋内運動場(29)	S	2	1,130	S58	37	B	B	B	B	B	75
大洲小学校	校舎(17,18,24,25)	RC	4	4,841	S50	45	B	C	C	C	C	43
	校舎(23)	RC	3	757	S57	38	B	B	B	B	B	75
	屋内運動場(22)	S	1	947	S55	40	B	B	B	B	B	75
稲葉小学校	校舎(17,20)	RC	4	2,579	S57	38	A	B	C	B	B	64
	屋内運動場(18,19)	S	1	875	S59	36	A	B	C	B	B	64
瀬戸谷小学校	校舎(1,2)	RC	3	2,732	S46	49	C	C	B	C	C	53
	屋内運動場(8)	S	1	690	S48	47	A	B	C	C	C	55
広幡小学校	校舎(1-1,-2,2-1,-2,3)	RC	3	2,716	S44	51	C	A	C	C	C	57
	校舎(10)	RC	4	1,690	S54	41	B	B	B	C	C	66
	屋内運動場(11)	S	1	1,045	S56	39	C	C	B	B	B	62
藤岡小学校	校舎(1,2)	RC	3	4,838	S47	48	C	C	C	C	C	40
	屋内運動場(5)	S	2	951	S50	45	B	B	C	C	C	53
高洲南小学校	校舎(1)	RC	4	5,137	S55	40	B	B	C	B	B	62
	屋内運動場(5)	S	1	999	S56	39	A	A	B	B	B	84
青島北小学校	校舎(1-1,-2)	RC	4	4,000	S58	37	C	A	B	B	B	79
	校舎(9)	RC	3	1,689	H2	30	C	A	B	B	B	79
	屋内運動場(2)	S	2	1,045	S58	37	A	A	B	B	B	84
岡部小学校	校舎(11)	RC	2	901	S53	42	B	B	B	C	C	66
	校舎(12)	RC	2	1,396	S56	39	C	C	C	B	B	49
	校舎(15)	RC	1	414	S58	37	B	B	B	B	B	75
	校舎(16,17)	RC	2	1,439	S58	37	C	B	C	B	B	59
	校舎(18)	RC	2	1,325	S58	37	C	B	C	B	B	59
	屋内運動場(21)	RC	1	1,247	H11	21	B	C	B	B	B	65
朝比奈第一小学校	校舎(3-1)	RC	2	818	S34	61	B	B	C	C	C	53
	校舎(3-2,24)	RC	2	241	S57	38	B	B	C	C	C	53
	校舎(14)	RC	2	972	S52	43	A	B	C	C	C	55
	屋内運動場(20,21)	RC	2	893	S59	36	A	A	B	B	B	84

【中学校】

建物名の()内は棟番号

建物基本情報							劣化状況評価					
学校名	建物名	構造	階数	面積 (㎡)	建築年度	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
藤枝 中学校	校舎(19, 24-1, -2, 39, 40)	RC	3	4,084	S53	42	C	A	C	B	B	66
	校舎(35)	RC	3	2,363	S58	37	C	A	C	B	B	66
	屋内運動場(32)	S	1	1,372	S56	39	B	A	B	B	B	82
	技術科棟(42)	S	1	356	H4	28	B	B	B	B	B	75
	柔剣道場(41)	S	1	436	S62	33	A	B	A	B	B	87
西益津 中学校	校舎(17, 18)	RC	4	3,335	S51	44	C	B	C	C	C	50
	校舎(19, 20)	RC	4	2,267	S52	43	C	A	C	C	C	57
	屋内運動場(30)	S	1	1,236	S54	41	A	A	B	B	B	84
	技術科棟(21)	S	1	304	S52	43	B	B	C	C	C	53
	柔剣道場(35-1, -2)	S	1	409	H2	30	A	A	B	B	B	84
青島 中学校	校舎(17, 18)	RC	4	2,712	S46	49	B	B	C	C	C	53
	技術科棟(21)	S	1	304	S48	47	B	B	C	C	C	53
	校舎(19, 20, 30)	RC	3	2,961	S48	47	A	A	C	C	C	62
	校舎(29)	RC	4	1,661	S58	37	B	A	B	B	B	82
	屋内運動場(32, 33)	S	1	1,479	S61	34	B	C	B	B	B	65
	柔剣道場(34)	S	1	447	S63	32	A	A	B	B	B	84
葉梨 中学校	校舎(12, 19)	RC	4	3,484	S54	41	A	A	C	B	B	71
	附属棟(13)	S	1	308	S54	41	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(18)	S	1	1,200	S56	39	A	A	B	B	B	84
	技術科・柔剣道場(23-1, -2)	S	2	1,033	H8	24	B	A	B	B	B	82
高洲 中学校	校舎(1, 2-1, -2, 13)	RC	4	4,229	S49	46	B	A	C	B	B	69
	校舎(11, 12)	RC	4	1,469	S57	38	B	A	B	B	B	82
	屋内運動場(8)	S	2	1,180	S52	43	A	B	C	C	C	55
	技術科・柔剣道場(14-1, -2)	S	2	958	H1	31	B	C	B	B	B	65
大洲 中学校	校舎(12)	RC	4	989	S59	36	B	A	B	B	B	82
	校舎(15)	RC	4	3,218	H11	21	A	B	B	A	A	84
	屋内運動場(6)	S	2	980	S47	48	A	B	C	C	C	55
	技術科・柔剣道場(14-1, -2)	S	2	962	H3	29	A	C	B	B	B	67
瀬戸谷 中学校	校舎(12, 20)	RC	3	1,944	S58	37	C	A	B	B	B	79
	屋内運動場(15)	S	1	848	S60	35	B	B	B	B	B	75
	技術科・柔剣道場(22-1, -2)	S	2	965	H7	25	A	B	B	B	B	77
広幡 中学校	校舎(1, 2, 10)	RC	4	3,700	S52	43	C	B	C	C	C	50
	校舎(3)	S	1	288	S53	42	A	A	C	C	C	62
	屋内運動場(7)	S	1	1,187	S54	41	A	B	B	B	B	77
	技術棟・柔剣道場(12-1, -2)	S	2	1,013	H6	26	A	C	B	B	B	67
青島北 中学校	校舎(1-1, -2)	RC	4	3,782	S59	36	B	B	C	B	B	62
	校舎(11)	RC	2	875	H3	29	A	A	B	B	B	84
	屋内運動場(3)	S	1	1,215	S59	36	B	B	B	B	B	75
	技術科棟(2)	S	1	258	S59	36	A	B	B	B	B	77
	柔剣道場(12)	S	1	455	H4	28	A	B	B	B	B	77
岡部 中学校	校舎(1-1, -2, -3)	RC	3	2,309	S55	40	A	A	C	B	B	71
	校舎(2, 3-1, -2)	RC	3	2,254	S55	40	C	C	C	B	B	49
	技術科棟(4)	S	1	261	S55	40	A	C	B	B	B	67
	屋内運動場(11)	RC	1	1,232	S56	39	A	C	B	B	B	67
	柔剣道場(13)	RC	1	351	S56	39	A	C	B	B	B	67

(4) 部位別の劣化状況

- 計画優先施設の部位別劣化状況は、以下のとおりです。
- 屋根・屋上と外壁は、重要部位であるため、改修等を計画的に実施しており、A評価及びB評価が多く占め、比較的良好な状態となっています。
- 内部仕上、電気設備、機械設備については、A評価は少なく、B評価が高い割合を占めています。これらの部位については計画的な改修を行い、品質及び機能の向上に努めていく必要があります。

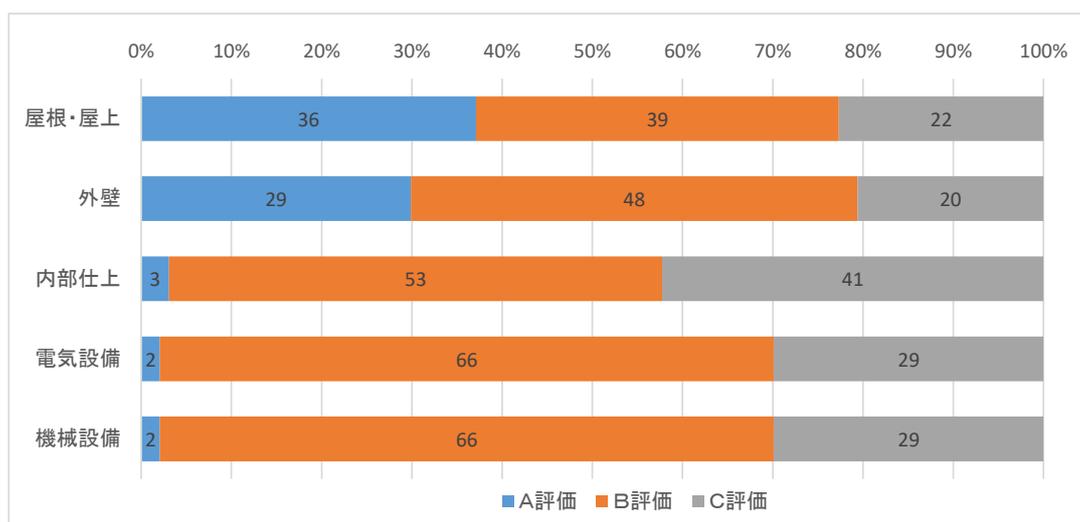


図 3 - 9 部位別の劣化状況

(5) 学校施設の改修履歴

- 長寿命化改修の対象となる部位・設備の改修履歴は下表のとおりです。

表 3 - 8 - 1 小学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
藤枝 小学校	校舎	14-1,-2	RC	4	5,382	1985	S60	35	2019	R1	屋上防水改修
									2019	R1	外壁塗装改修
									2016	H28	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2019	R1	トイレ改修
									2015	H27	太陽光新設
2020	R2	光通信配線新設									
	屋内運動場	19	S重量(RS)	1	1,255	2004	H16	16	2020	R2	光通信配線新設
藤枝中央 小学校	校舎	14-1,-2	RC	4	3,831	1981	S56	39	1993	H5	屋上防水改修
									2010	H22	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									1991	H3	ガス管改修
									2002	H14	放送設備改修
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	15,16	RC	3	2,146	1981	S56	39	1993	H5	屋上防水改修
									2012	H24	外壁塗装改修
									2017	H29	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
	屋内運動場	19	S重量(RS)	1	1,083	1982	S57	38	1991	H3	ガス管改修
									2020	R2	光通信配線新設
									2004	H16	屋根塗装改修
									2020	R2	光通信配線新設

表 3 - 8 - 2 小学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
西益津 小学校	校舎	1,2,3,9	RC	3	3,872	1968	S43	52	2019	R1	屋上防水改修
									1987	S62	耐震
									2019	R1	空調新設
									2019	R1	キュービクル改修
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	8-1,-2	RC	4	1,546	1977	S52	43	2007	H19	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
									2019	R1	キュービクル改修
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	11	RC	3	1,148	1980	S55	40	2011	H23	耐震・改造
									2015	H27	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2019	R1	キュービクル改修
									1994	H6	給水管改修
	2020	R2	光通信配線新設								
屋内運動場	13	S重量(RS)	1	1,021	1981	S56	39	2019	R1	屋根塗装改修	
								2019	R1	外壁塗装改修	
								2020	R2	光通信配線新設	
青島 小学校	校舎	1-1,-2,2-1,-2	RC	4	4,573	1969	S44	51	1988	S63	耐震・トイレ改造
									2016	H28	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	8	RC	3	919	1979	S54	41	1989	H1	外壁塗装改修
									2011	H23	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	3	RC	2	1,300	1970	S45	50	2011	H23	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
屋内運動場	15-1,-2	S重量(RS)	1	1,394	2003	H15	17	2020	R2	光通信配線新設	
								2020	R2	光通信配線新設	
青島東 小学校	校舎	11	RC	4	4,809	1985	S60	35	2019	R1	屋上防水改修
									2017	H29	外壁塗装改修
									2017	H29	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	8	RC	2	702	1981	S56	39	2019	R1	屋上防水改修
									2012	H24	外壁塗装改修
屋内運動場	16	RC(R重量)	1	1,242	2000	H12	20	2019	R1	空調新設	
								2020	R2	光通信配線新設	
葉梨 小学校	校舎	14,17	RC	4	3,238	1974	S49	46	1986	S61	屋上防水改修
									1987	S62	外壁塗装改修
									2008	H20	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
									2015	H27	太陽光新設
									2020	R2	光通信配線新設
									校舎	20	RC
	2018	H30	トイレ改修1年								
	2019	R1	空調新設								
	2020	R2	光通信配線新設								
	校舎	24	S軽量	2	697	2015	H27	5	2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	18	S重量(RS)	2	883	1976	S51	44	1985	S60	屋根塗装改修
2009									H21	耐震・改造	
2020									R2	光通信配線新設	

表 3 - 8 - 3 小学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
葉梨西北 小学校	校舎	18	RC	2	1,728	1982	S57	38	1994	H6	屋上防水改修
									2017	H29	外壁塗装改修
									2017	H29	トイレ改修1年
									2020	R2	トイレ改修
									2019	R1	空調新設
									1986	S61	ガス管改修
2020	R2	光通信配線新設									
葉梨西北 小学校	校舎	24,25	S重量	1	243	1991	H3	29	2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	21	S重量(RS)	1	751	1984	S59	36	2008	H20	屋根塗装改修
高洲 小学校	校舎	26	RC	4	5,848	1982	S57	38	2016	H28	外壁塗装改修
									2016	H28	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2014	H26	太陽光新設
									2020	R2	光通信配線新設
									2005	H17	屋根塗装改修
2020	R2	光通信配線新設									
高洲 小学校	屋内運動場	29	S重量(RS)	2	1,130	1983	S58	37	2005	H17	屋根塗装改修
									2020	R2	光通信配線新設
大洲 小学校	校舎	17,18,24,25	RC	4	4,841	1975	S50	45	1987	S62	屋上防水改修
									1994	H6	外壁塗装改修
									2007	H19	耐震・改造
									2016	H28	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2004	H16	受水槽改修
	2020	R2	光通信配線新設								
	校舎	23	RC	3	757	1982	S57	38	2009	H21	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2004	H16	受水槽改修
2020									R2	光通信配線新設	
屋内運動場	22	S重量(RS)	1	947	1980	S55	40	1990	H2	屋上防水改修	
								1990	H2	外壁塗装改修	
								2008	H20	耐震・改造	
								2020	R2	光通信配線新設	
稲葉 小学校	校舎	17,20	RC	4	2,579	1982	S57	38	2019	R1	屋上防水改修
									2013	H25	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	トイレ改修
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	18,19	S重量(RS)	1	875	1984	S59	36	2019	R1	屋上防水改修
								2020	R2	光通信配線新設	
瀬戸谷 小学校	校舎	1,2	RC	3	2,732	1971	S46	49	1986	S61	屋上防水改修
									1988	S63	外壁塗装改修
									2001	H13	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
									1987	S62	給排水配管改修
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	8	S重量(RS)	1	690	1973	S48	47	2020	R2	屋上防水改修
									2003	H15	外壁塗装改修
								2006	H18	耐震・改造	
								2020	R2	光通信配線新設	
広幡 小学校	校舎	1-1,-2,2-1,-2,3,	RC	3	2,716	1969	S44	51	1998	H10	屋上防水改修
									2018	H30	外壁塗装改修
									1987	S62	耐震
									2017	H29	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	トイレ改修
	2020	R2	光通信配線新設								
	校舎	10	RC	4	1,690	1979	S54	41	2009	H21	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
2009									H21	屋根塗装改修	
屋内運動場	11	S重量(RS)	1	1,045	1981	S56	39	2020	R2	光通信配線新設	

表 3 - 8 - 4 小学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
藤岡 小学校	校舎	1,2	RC	3	4,838	1972	S47	48	1997	H9	屋上防水改修
									1988	S63	外壁塗装改修
									2009	H21	耐震・改造
									2018	H30	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	トイレ改修
									2003	H15	受水槽改修
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	5	S重量(RS)	2	951	1975	S50	45	1996	H8	屋根塗装改修
									1987	S62	外壁塗装改修
2008									H20	耐震・改造	
2020									R2	光通信配線新設	
高洲南 小学校	校舎	1	RC	4	5,137	1980	S55	40	2011	H23	耐震・改造
									2017	H29	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2012	H24	太陽光新設
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	5	S重量(RS)	1	999	1981	S56	39	2019	R1	屋上防水改修
									2019	R1	外壁塗装改修
									2020	R2	光通信配線新設
青島北 小学校	校舎	1-1,-2	RC	4	4,000	1983	S58	37	2018	H30	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									1989	H1	給排水配管改修
									2018	H30	トイレ改修1年
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	9	RC	3	1,689	1990	H2	30	2018	H30	外壁塗装改修
									2018	H30	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
									屋内運動場	2	S重量(RS)
2020	R2	外壁塗装改修									
2020	R2	光通信配線新設									
岡部 小学校	校舎	11	RC	2	901	1978	S53	42	2013	H25	外壁塗装改修
									2000	H12	耐震
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	12	RC	2	1,396	1981	S56	39	2013	H25	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	15	RC	1	414	1983	S58	37	2014	H26	外壁塗装改修
									2017	H29	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	16,17	RC	2	1,439	1983	S58	37	2014	H26	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	18	RC	2	1,325	1983	S58	37	2010	H22	外壁塗装改修
2019									R1	空調新設	
2019									R1	トイレ改修	
2015									H27	太陽光新設	
2020									R2	光通信配線新設	
屋内運動場	21	RC(R重量)	1	1,247	1999	H11	21	2020	R2	光通信配線新設	

表 3-8-5 小学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
朝比奈第一小学校	校舎	3-1	RC	2	818	1959	S34	61	2016	H28	外壁塗装改修
									1997	H9	耐震・改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	3-2,24	RC	2	241	1982	S57	38	2015	H27	屋上防水改修
									2016	H28	外壁塗装改修
									1997	H9	耐震・改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	14	RC	2	972	1977	S52	43	2019	R1	屋上防水改修
									2016	H28	外壁塗装改修
									2015	H27	トイレ改修1年
									2019	R1	空調新設
屋内運動場	20,21	RC(R重量)	2	893	1984	S59	36	2019	R1	屋上防水改修	
								2019	R1	外壁塗装改修	
								2020	R2	光通信配線新設	

表 3-9-1 中学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
藤枝中学校	校舎	19,24-1,-2,39,40	RC	3	4,084	1978	S53	42	1995	H7	外壁塗装改修
									2009	H21	耐震・改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	35	RC	3	2,363	1983	S58	37	2006	H18	屋上防水改修
									2015	H27	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
	屋内運動場	32	S重量(RS)	1	1,372	1981	S56	39	2016	H28	屋上防水改修
									2016	H28	外壁塗装改修
									2020	R2	光通信配線新設
技術科棟	42	S重量	1	356	1992	H4	28				
柔剣道場	41	S重量	1	436	1987	S62	33	2020	R2	屋根塗装改修	
西益津中学校	校舎	17,18	RC	4	3,335	1976	S51	44	2008	H20	耐震・改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	19,20	RC	4	2,267	1977	S52	43	2007	H19	耐震・改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	30	S重量(RS)	1	1,236	1979	S54	41	2017	H29	屋根塗装改修
									1989	H1	外壁塗装改修
									2005	H17	耐震・改修
									2020	R2	光通信配線新設
技術科棟	21	S重量	1	304	1977	S52	43	1993	H5	スレート葺替	
柔剣道場	35-1,-2	S重量	1	409	1990	H2	30				
青島中学校	校舎	17,18	RC	4	2,712	1971	S46	49	2006	H18	耐震
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	技術科棟	21	S重量	1	304	1973	S48	47	2001	H13	耐震
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	19,20,30	RC	3	2,961	1973	S48	47	2007	H19	耐震・改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	29	RC	4	1,661	1983	S58	37	2016	H28	屋上防水改修
									2016	H28	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									1994	H6	給水配管改修
屋内運動場	32,33	S重量(RS)	1	1,479	1986	S61	34	2009	H21	放送設備改修	
								2020	R2	光通信配線新設	
柔剣道場	34	S重量	1	447	1988	S63	32	2020	R2	屋根塗装改修	

表 3 - 9 - 2 中学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
葉梨 中学校	校舎	12,19	RC	4	3,484	1979	S54	41	2019	R1	屋上防水改修
									2017	H29	外壁塗装改修
									2007	H19	耐震
									2019	R1	空調新設
	附属棟	13	S軽量	1	308	1979	S54	41	2019	R1	屋根塗装改修
									2019	R1	外壁塗装改修
	屋内運動場	18	S重量(RS)	1	1,200	1981	S56	39	2019	R1	屋根塗装改修
2019									R1	外壁塗装改修	
2020									R2	光通信配線新設	
技術科・柔剣道場	23-1,-2	S重量	2	1,033	1996	H8	24				
高洲 中学校	校舎	1,2-1,-2,13	RC	4	4,229	1974	S49	46	1987	S62	屋上防水改修
									1992	H4	外壁塗装改修
									2009	H21	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
	校舎	11,12	RC	4	1,469	1982	S57	38	2020	R2	光通信配線新設
									2014	H26	屋上防水改修
									1992	H4	外壁塗装改修
	屋内運動場	8	S重量(RS)	2	1,180	1977	S52	43	2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
									1990	H2	屋根塗装改修
1990									H2	外壁塗装改修	
技術科・柔剣道場	14-1,-2	RC+S(重量)	2	958	1989	H1	31	2005	H17	耐震・改造	
								2020	R2	光通信配線新設	
								1988	S63	ガス管布設	
大洲 中学校	校舎	12	RC	4	989	1984	S59	36	1990	H2	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	15	RC	4	3,218	1999	H11	21	2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	6	S重量(RS)	2	980	1972	S47	48	1994	H6	屋根塗装改修
									1990	H2	外壁塗装改修
2006									H18	耐震・改造	
2020									R2	光通信配線新設	
技術科・柔剣道場	14-1,-2	RC+S(重量)	2	962	1991	H3	29				
瀬戸谷 中学校	校舎	12,20	RC	3	1,944	1983	S58	37	2010	H22	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
屋内運動場	15	S重量(RS)	1	848	1985	S60	35	2020	R2	光通信配線新設	
技術科・柔剣道場	22-1,-2	SRC+S(重量)	2	965	1995	H7	25				
広幡 中学校	校舎	1,2,10	RC	4	3,700	1977	S52	43	1997	H9	屋上防水改修
									2008	H20	補強・改造
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	3	S重量	1	288	1978	S53	42	2011	H23	耐震
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	7	S重量(RS)	1	1,187	1979	S54	41	1990	H2	屋根塗装改修
									1990	H2	外壁塗装改修
									2005	H17	耐震・改造
2020									R2	光通信配線新設	
技術科・柔剣道場	12-1,-2	S重量	2	1,013	1994	H6	26				
青島北 中学校	校舎	1-1,-2	RC	4	3,782	1984	S59	36	2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	11	RC	2	875	1991	H3	29	2018	H30	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	屋内運動場	3	S重量(RS)	1	1,215	1984	S59	36	2020	R2	光通信配線新設
技術科棟	2	S重量	1	258	1984	S59	36				
柔剣道場	12	S重量	1	455	1992	H4	28				

表 3 - 9 - 3 中学校の改修履歴

施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積	西暦	和暦	築年数	改修履歴		
									西暦	和暦	備考
岡部 中学校	校舎	1-1,-2,-3	RC	3	2,309	1980	S55	40	2014	H26	外壁塗装改修
									2019	R1	空調新設
									2020	R2	光通信配線新設
	校舎	2,3-1,-2	RC	3	2,254	1980	S55	40	2007	H19	耐震
									2011	H23	耐震・改造
									2019	R1	空調新設
									2012	H24	太陽光新設
	技術科棟	4	S重量	1	261	1980	S55	40			
	屋内運動場	11	SRC(R重量)	1	1,232	1981	S56	39	2020	R2	光通信配線新設
柔剣道場	13	SRC(R重量)	1	351	1981	S56	39				

第4章 学校施設整備の基本的な方針等

4-1 学校施設の長寿命化計画の基本方針

- 上位計画・関連計画、社会的ニーズ等を踏まえ、学校施設の長寿命化計画の基本方針を以下のように定めます。

【学校施設の長寿命化計画の基本方針】

1 安全・安心・快適な学校施設

- ・建物躯体の耐震性能を保持するとともに、非構造部材の落下を防止する耐震化対策を図ります。
- ・誰もが利用しやすい学校施設を目指して、ユニバーサルデザイン化を図ります。

2 持続可能な学校施設

- ・計画的な改修等の実施により、学校施設の長寿命化を推進し、財政負担の軽減を図ります。
- ・時代ごとの社会的ニーズに対応した設備機器を整備し、教育環境の向上を図ります。

4-2 学校施設の規模・配置計画等の方針

- 本市が保有する学校施設は、小学校17校、中学校10校の計27校となります。
- 将来的にも現状の配置を維持しますが、今後、児童・生徒数が減少し、小規模化が顕著となる学校については、学校や地域の実情等を総合的に勘案しながら、学校規模及び配置の適正化を検討します。

(1) 長寿命化（大規模改修及び機能向上）の方針

① 大規模改修の方針

- 建物をできる限り長く使用するため、適切な維持管理を行っていくことが重要です。そのため、老朽化による劣化・破損等の不具合が生じた際に修繕等を行う「事後保全」だけではなく、損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで機能・性能の保持・回復を図る「予防保全」を行います。
- 「予防保全」を行うことにより、突発的な事故や費用発生を抑制させ、施設の不具合による被害を緩和します。また、改修や日常的な維持管理の費用を平準化し中長期的なトータルコストを低減することに努めます。

② 機能向上の方針

- 時代とともに学校施設に求められる性能は変化していきます。社会的要求水準を確保するため、施設の機能向上を図ります。
- 耐久性に優れた仕上げ材等を導入し、保全周期を長くすることでトータルコストの低減に努めます。
- 多様な学習内容・学習形態へ対応するため、必要とされる性能を確保し教育環境の質的向上を図ります。

(2) 目標使用年数，改修周期の設定

① 目標使用年数の設定

- 学校施設における鉄筋コンクリート造の法定耐用年数は47年となっておりますが、これは税務上、減価償却費を算定するためのものであり、「建築物の耐久計画に関する考え方」（社団法人日本建築学会）によると、学校の場合、望ましい目標耐用年数の範囲は50～80年とされており、適切な維持管理を行うことにより80年程度使用できると考えられます。
- また、「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（文部科学省）」では、「適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度、さらに、技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能である」と示されています。
- 各種法令等で示されている躯体の構造別耐用年数は、下表に示すとおりで、それぞれ異なる状況となっております。

表4-1 各種法令等による躯体構造別の耐用年数

建物構造	1.建築物の耐久計画	2.建築工事標準仕様書	3.減価償却	4.学校施設財産処分	5.公営住宅法	6.都市再開発法
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	60	65	学校用 47	H12年以前 60 H13年以降 47	耐火 70	学校 47
鉄骨造	重量鉄骨 (肉厚6mm以上) 60	/	(肉厚4mm超) 学校用 34	H12年以前 40 H13年以降 34	準耐火 45	学校 34
	軽量鉄骨 (肉厚6mm未満) 40		(肉厚3mm超) 学校用 27			
			(肉厚3mm以下) 学校用 19			

1. 建築物の耐久計画：建築物の耐久計画に関する考え方（1988年10月 日本建築学会）
2. 建築工事標準仕様書：建築工事標準仕様書（JASS5 鉄筋コンクリート工事 2009年日本建築学会）
3. 減価償却：減価償却資産の耐用年数に関する省令（改正：平成30年3月31日 財務省令第31号）
4. 学校施設財産処分：学校施設の老朽化対策について～学校施設における長寿命化の推進～（平成25年3月 文部科学省）
5. 公営住宅法：公営住宅法施行令（改正：平成29年12月22日 政令第319号）
6. 都市再開発法：都市再開発法施行令（改正：平成30年6月6日 政令第183号）

- 耐用年数の基本的な考え方は、「建築物の耐久計画に関する考え方」において、「建築物全体の望ましい目標耐用年数の級」として表4-2のとおり示されています。
- これによると、鉄骨・鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造並びに重量鉄骨造の普通品質の場合は60年以上、軽量鉄骨造の場合は40年以上となっています。これらの年数は、「目標耐用年数の級の区分の例」として表4-3のとおり示されている代表値であり、それぞれ上限値・下限値の範囲があります。

表4-2 建築物全体の望ましい目標耐用年数の級

用途	鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	鉄骨・鉄筋コンクリート造		重量鉄骨		軽量鉄骨		
	高品質 の場合	普通品質 の場合	高品質 の場合	普通品質 の場合			
学校,官庁	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 60 以上

資料：建築物の耐久計画に関する考え方（1988年10月 日本建築学会）

表4-3 目標耐用年数の級の区分の例

級	目標耐用年数	代表値	範囲	上限値	下限値
Y ₀ 100以上		100年	80~120年	120年	80年
Y ₀ 60以上		60年	50~80年	80年	50年
Y ₀ 40以上		40年	30~50年	50年	30年

- 本計画では、各種法令等を踏まえて標準的な使用年数と長寿命化を実施した場合の目標使用年数を表4-4に示すとおり設定します。

表4-4 本計画における標準使用年数と目標使用年数

建築物の構造	標準使用年数	目標使用年数
鉄筋コンクリート造	60年	80年
鉄骨造	40~60年	65年

② 長寿命化改修周期の設定

- 建築部位や設備毎の更新周期に、機能・性能の維持回復を図る大規模改修を実施します。
- 鉄筋コンクリート造の建物は、建築後60年目に機能向上改修を実施して、築80年までの使用を目指します。
- 鉄骨造の建物は、建築後45年目に機能向上改修を実施して、築65年までの使用を目指します。

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

5-1 改修等の整備水準

- 本市の学校施設の整備水準は、耐震補強工事をはじめ、空調設備の導入、外壁塗装等の各種事業が実施されており、おおむね良好な状態を維持しています。
- 今後も引き続き、建築部位・設備の長寿命化を図るとともに、機能性や快適性など学校生活の場として必要な環境を整備し、社会ニーズに応じた機能付加を図ります。
- また、環境や省エネルギー化についてもニーズや費用等を勘案しながら、安全性と機能性の確保と併せて効率的に進めます。
- 長寿命化にあたっては、長寿命化に資する性能を備えた部材及び設備の積極的な採用を行います。

表5-1 学校施設に求められる基本的性能

種類	概要
安全性	耐震性、防災性・防犯対策、事故防止対策
機能性	設備（エアコンの設置等）、ICT設備、ユニバーサルデザイン
社会性	地域コミュニティの拠点機能（学校施設の開放等）
環境保全性	環境負荷低減性（LEDの設置等）、周辺環境保全性

表5-2 長寿命化設計の重点事項

性能	内容
耐久性	各部材について、ライフサイクルコストが最適でかつ、耐久性の高い材料を採用します。
メンテナンス性	清掃や点検、修繕等の維持管理業務を効率的に実施できる設計とします。
省エネルギー性	自然エネルギーの活用や環境負荷の低減など、省エネルギー対応の設計とします。

表5-3 部位・部材別標準水準

部位・部材	内容
屋根・屋上，外壁	防水性能が低下し、漏水することで構造躯体が劣化するため、耐久性に優れた素材を採用します。
設備機器	劣化による改修、修繕や用途変更が生じてても、容易に対処できるように標準品・汎用品を使用します。
バリアフリー	スロープ、手すり等のバリアフリーに配慮した設備を設置するとともに、トイレの洋式化を進めます。
省エネルギー	太陽光発電設備、照明設備、空調設備等の機器は、省エネルギー化に対応した設備を設置します。

5-2 維持管理の項目・手法等

- 長寿命化にあたっては、施設の性能を適切に維持するために、建物の劣化状況を早期に把握し、適切に対処することが必要となります。そのため、定期的に建物の劣化調査を実施します。
- 劣化調査や法定点検の結果に基づいて、対象部位ごとに予防保全、事後保全の保全方法を決定し、計画的に修繕等を行います。
- 劣化調査及び修繕等の結果については、工事台帳等の各種データと合わせて蓄積し、改修等の時期の検討に活用します。
- 建物は、耐用年数が異なる様々な部位・設備で構成されているため、劣化した場合の安全性、快適性等の施設機能への影響等を踏まえ、下表の部位・設備ごとの対応手法を基本として保全します。
- その他施設（床面積 200 m²以下の小規模な建物）については、経年劣化等によって修理が必要となった場合は、速やかに修繕を行い、原状回復を図ります。

表 5-4 部位・設備ごとの対応手法

部位・設備	想定される不具合や注意点等	保全方法	主な対応手法
屋根・屋上	<ul style="list-style-type: none"> ○劣化が進めば、防水効果が薄れて漏水を引き起こし、構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く ○構造躯体の脆弱化を予防するため、漏水を未然に防ぐなどの早期の対応が求められる 	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> ○更新、解体、処分 ○防水、塗装、シーリング更新など
		事後保全	<ul style="list-style-type: none"> ○各破損修繕など
外壁・外部建具	<ul style="list-style-type: none"> ○ひび割れや建具周りのシーリングの劣化等により漏水し、構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く ○外装の仕上材等の落下により、人的被害が発生する危険性が高まる 	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> ○更新、解体、処分 ○打診点検、塗材上塗りなど
		事後保全	<ul style="list-style-type: none"> ○各破損修繕など
内部躯体	<ul style="list-style-type: none"> ○美観への影響等を除けば、破損等が生じてからの対応でも大きな支障がない ○躯体コンクリートの劣化 	事後保全	<ul style="list-style-type: none"> ○更新、解体、処分 ○コンクリートクラックの補修
電気設備 機械設備 消防設備 空調設備 内部建具	<ul style="list-style-type: none"> ○適切な維持管理が行われていないと機能低下・機能停止により施設機能が停止する等の深刻な運営上の影響がある ○各点検等の義務付け等がある 	予防保全 事後保全	<ul style="list-style-type: none"> ○更新、解体、処分 ○ランプ交換、蓄電池交換、点検・部品交換、オイル交換、機器交換など

第6章 長寿命化の実施計画

6-1 改修等の優先順位づけと実施計画

(1) 改修等の優先順位づけ

① 優先性の考え方

- 学校施設の改修等の優先順位は、安全確保の観点から劣化状況評価によって点数化した健全度の低いものを優先し検討することを基本とします。
- 健全度が同程度の場合は、建築年度の古い順に優先順位を高くします。
- 建築基準法や消防法等の各種法定点検により、改修の必要があると指摘された部位・設備の優先順位を高くします。
- 限りある予算で対策を講じる必要があるため、改修等は計画優先施設（97棟）を優先的に対策します。

② 部位・設備に関する考え方

- 劣化が著しい部位・設備がある場合は、劣化度評価に基づき以下のような考え方にに基づき実施します。



評価	基準	修繕等の優先度
A	おおむね良好	低
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）	普通
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）	優先
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し、施設運営に支障を与えている）等	最優先

図6-1 部位・設備別修繕等の優先度の考え方

③ 優先順位の設定

- 以上の考え方を踏まえて、本計画においては以下の優先度を設定し、修繕・更新等の改修を実施していきます。

優先度1：劣化度評価がD評価となる部位・設備

優先度2：事業計画が策定済みで、概算工事費が算出されている建物

優先度3：法定点検により、改修の必要があると指摘された部位・設備

優先度4：更新周期を超えている部位を有する建物

優先度5：更新周期に基づき、計画的に改修を行う建物

優先度1 > 優先度2 > 優先度3 > 優先度4 > 優先度5

(2) 学校施設の実施計画

○ 今後5年間に於いて、長寿命化改修を予定している学校施設と整備内容は表6-1-1、表6-1-2のとおりです。

表6-1-1 今後5年間の整備内容(小学校)

学校名	建物名	建物基本情報						屋根・屋上			外壁			備考
		棟番号	構造	階数	(㎡)面積	建築年度	築年数	判劣定化	前年度改修	計年度改修	判劣定化	前年度改修	計年度改修	
藤枝小学校	校舎	14-1	RC	4	2,071	S60	35	A	R1		A	R1		
	屋内運動場	14-2	RC	4	3,311	S60	35	C		R3	C		R3	
藤枝中央小学校	校舎	19	S	1	1,255	H16	16	B			B			
		14-1	RC	4	1,561	S56	39	C	H5	R6	B	H22		
	校舎	14-2	RC	4	2,270	S56	39	C	H5	R6	B	H22		
	校舎	15	RC	2	407	S56	39	C	H5	R6	B	H24		
	屋内運動場	16	RC	3	1,739	S56	39	C	H5	R6	B	H24		
西益津小学校	校舎	19	S	1	1,083	S57	38	C	H16	R3	C		R3	
		1	RC	3	1,423	S43	52	A	R1		C		R3	S62耐震改修
		2	RC	3	1,245	S44	51	A	H30		C		R3	S61耐震改修
		3	RC	3	1,175	S44	51	A	H30		C		R3	S62耐震改修
	校舎	9	S	1	29	S52	43	A	H30		C		R3	
	校舎	8-1	RC	4	1,537	S52	43	B			B			H19耐震改修
	屋内運動場	8-2	RC	3	9	S52	43	B			B			H19耐震改修
青島小学校	校舎	11	RC	3	1,148	S55	40	B			B			H23耐震改修
		校舎	13	S	1	1,021	S56	39	A	R1		A	R1	
		1-1	RC	4	1,522	S44	51	B		R3	C		R3	S63耐震改修
		校舎	1-2	RC	3	843	S45	50	B		R3	C		R3
	校舎	2-1	RC	4	1,155	S45	50	B		R3	C		R3	S63耐震改修
	校舎	2-2	RC	4	1,053	S45	50	B		R3	C		R3	S63耐震改修
	屋内運動場	8	RC	3	919	S54	41	B		R5	C	H1	R5	H23耐震改修
青島東小学校	校舎	3	RC	2	1,300	S45	50	B			B			H23耐震改修
	校舎	15-1	S	1	1,240	H15	17	B			B			
	校舎	15-2	RC	1	154	H15	17	B			B			
	校舎	11	RC	4	4,809	S60	35	A	R1		B	H29		
葉梨小学校	校舎	8	RC	2	702	S56	39	A	R1		B	H24		
	校舎	16	RC	1	1,242	H12	20	B			B			
	校舎	14	RC	4	1,000	S49	46	B	S61		B	S60		H20耐震改修
	校舎	17	RC	4	2,238	S50	45	B	S61		B	S62		H20耐震改修
葉梨西北小学校	校舎	20	RC	2	701	S57	38	B			B	H24		
	校舎	24	S	2	697	H27	5	A			A			
	校舎	18	RC	2	1,728	S57	38	C	H6	R5	B	H29		H21耐震改修
	校舎	24	S	1	167	H3	29	B			B			
高洲小学校	校舎	25	S	1	76	H3	29	B			B			
	校舎	21	S	1	751	S59	36	B	H20		C			
	校舎	26	RC	4	5,848	S57	38	C		R6	B	H28		
大洲小学校	校舎	29	S	2	1,130	S58	37	B	H17		B			
	校舎	17	RC	3	2,022	S50	45	B	S62	R7	C	H6	R7	H19耐震改修
	校舎	18	RC	4	2,719	S51	44	B	S62	R7	C	H6	R7	H19耐震改修
	校舎	24	RC	1	69	S57	38	B	S62	R7	C	H6	R7	
	校舎	25	RC	1	31	S57	38	B	S62	R7	C	H6	R7	
稲葉小学校	校舎	23	RC	3	757	S57	38	B			B	H21		
	校舎	22	S	1	947	S55	40	B	H2		B	H2		H20耐震改修
	校舎	17	RC	4	2,387	S57	38	A	R1		B	H25		
瀬戸谷小学校	校舎	20	RC	2	192	S62	33	A	R1		B	H25		
	校舎	18	S	1	704	S59	36	A	R1		B			
	校舎	19	S	1	171	S59	36	A	R1		B			
広幡小学校	校舎	1	RC	3	1,250	S46	49	C	S61	R3	C	S63	R3	H13耐震改修
	校舎	2	RC	3	1,482	S47	48	C	S61	R3	C	S63	R3	H13耐震改修
	校舎	8	S	1	690	S48	47	A	R2		B	H15		H18耐震改修
	校舎	1-1	RC	3	1,045	S44	51	C		R5	A	H30		S62耐震改修
藤岡小学校	校舎	1-2	RC	3	730	S46	49	C		R5	A	H30		S62耐震改修
	校舎	2-1	RC	2	832	S46	49	C	H10	R5	A	H30		S61耐震改修
	校舎	2-2	S	1	17	S54	41	C		R5	A	H30		S61耐震改修
	校舎	3	S	1	92	S46	49	C		R5	A	H30		S62耐震改修
	校舎	10	RC	4	1,690	S54	41	B			B			H21耐震改修
	校舎	11	S	1	1,045	S56	39	C	H21		C			
	校舎	1	RC	3	854	S47	48	C	H9	R6	C	S63	R6	H21耐震改修
高洲南小学校	校舎	2	RC	3	3,984	S49	46	C	H9	R6	C	S63	R6	H21耐震改修
	校舎	5	S	2	951	S50	45	B	H8		B	S62		H20耐震改修
	校舎	1	RC	4	5,137	S55	40	B			B	H12		H23耐震改修
青島北小学校	校舎	5	S	1	999	S56	39	A	R1		A	R1		
	校舎	1-1	RC	4	2,036	S58	37	C		R3	A	H30		
	校舎	1-2	RC	4	1,964	S58	37	C		R3	A	H30		
	校舎	9	RC	3	1,689	H2	30	C		R3	A	H30		
岡部小学校	校舎	2	S	2	1,045	S58	37	A	R2		A	R2		
	校舎	11	RC	2	901	S53	42	B			B	H25		H12耐震改修
	校舎	12	RC	2	1,396	S56	39	C		R7	C	H25		
	校舎	15	RC	1	414	S58	37	B			B	H26		
	校舎	16	RC	2	1,035	S58	37	C		R7	B	H26		
	校舎	17	RC	2	404	S58	37	C		R7	B	H26		
	校舎	18	RC	2	1,325	S58	37	C		R7	B	H22		
朝比奈第一小学校	校舎	21	RC	1	1,247	H11	21	B		R7	C		R7	
	校舎	3-1	RC	2	818	S34	61	B			B	H28		H9耐震改修
	校舎	3-2	RC	2	228	S57	38	B	H27		B	H28		
	校舎	24	S	1	13	H1	31	B			B	H28		
	校舎	14	RC	2	972	S52	43	A	R1		B	H28		
校舎	20	RC	1	684	S59	36	A	R1		A	R1			
校舎	21	RC	2	209	S59	36	A	R1		A	R1			

表 6-1-2 今後5年間の整備内容（中学校）

学校名	建物基本情報							屋根・屋上			外壁			備考
	建物名	棟番号	構造	階数	(面積) (㎡)	建築年度	築年数	判定	前年度改修	計年度改修	判定	前年度改修	計年度改修	
藤枝中学校	校舎	19	RC	3	1,500	S53	42	C			A	H7		H21耐震改修
		24-1	RC	3	2,340	S54	41	C			A	H7		H21耐震改修
		24-2	RC	2	189	S54	41	C	H26		A	H7		
		39	RC	1	28	S60	35	C	H26		A	H7		
	校舎	40	S	1	27	S60	35	C			A	H7		
		35	RC	3	2,363	S58	37	C	H18		A	H27		
		屋内運動場	32	S	1	1,372	S56	39	B	H28	A	H28		
技術科棟	42	S	1	356	H4	28	B			B				
柔剣道場	41	S	1	436	S62	33	A	R2		B				
西益津中学校	校舎	17	RC	4	1,500	S51	44	C			B			H20耐震改修
		18	RC	4	1,835	S52	43	C			B			H20耐震改修
	校舎	19	RC	2	236	S52	43	A	R2		A			
		20	RC	4	2,031	S52	43	C			A			H19耐震改修
	屋内運動場	30	S	1	1,236	S54	41	A	H29		A	H1		H17耐震改修
	技術科棟	21	S	1	304	S52	43	B	H5		B			
	柔剣道場	35-1	S	1	350	H2	30	A			A			
		35-2	RC	1	59	H2	30	A			A			
青島中学校	校舎	17	RC	4	1,880	S46	49	B			B			H18耐震改修
		18	RC	4	832	S48	47	B			B			H18耐震改修
	技術科棟	21	S	1	304	S48	47	B			B			H13耐震改修
		19	RC	3	384	S48	47	A			A			H19耐震改修
	校舎	20	RC	3	2,534	S48	47	A			A			H19耐震改修
		30	RC	3	43	S58	37	A			A			
	校舎	29	RC	4	1,661	S58	37	B	H28		A	H28		
		屋内運動場	32	S	1	1,279	S61	34	B		R3	C		R3
柔剣道場	33	S	1	200	S61	34	B		R3	C		R3		
柔剣道場	34	S	1	447	S63	32	A	R2		A				
葉梨中学校	校舎	12	RC	4	2,788	S54	41	A	R1		A	H29		H19耐震改修
		19	RC	4	696	S60	35	A	R1		A	H29		
	附属棟	13	S	1	308	S54	41	A	R1		A	R1		
		18	S	1	1,200	S56	39	A	R1		A	R1		
	技術科・柔剣道場	23-1	S	2	522	H8	24	B			A			
		23-2	S	2	511	H8	24	B			A			
高洲中学校	校舎	1	RC	4	450	S49	46	B	S62		A	H4		H21耐震改修
		2-1	RC	4	2,218	S50	45	B	S62		A	H4		H21耐震改修
		2-2	RC	4	1,546	S50	45	B	S62		A	H4		H21耐震改修
		13	RC	1	15	H1	31	B			A			
	校舎	11	RC	4	1,031	S57	38	B	H26		A	H4		R3
		12	RC	2	438	S60	35	B	H26		A			R3
		屋内運動場	8	S	2	1,180	S52	43	A	H2		B	H2	
技術科・柔剣道場	14-1	S	2	511	H1	31	B		R3	C			R3	
	14-2	S	2	447	H1	31	B		R3	C			R3	
大洲中学校	校舎	12	RC	4	989	S59	36	B			A	H2		
		15	RC	4	3,218	H11	21	A			B			
	屋内運動場	6	S	2	980	S47	48	A	H6		B	H2		H18耐震改修
		技術科・柔剣道場	14-1	RC	2	513	H3	29	A		C			R6
技術科・柔剣道場	14-2	S	2	449	H3	29	A			C			R6	
瀬戸谷中学校	校舎	12	RC	3	1,920	S58	37	C		R4	A	H22		
		20	S	1	24	H7	25	C		R4	A	H22		
	屋内運動場	15	S	1	848	S60	35	B			B			
		技術科・柔剣道場	22-1	RC	2	466	H7	25	A		B			
技術科・柔剣道場	22-2	S	2	499	H7	25	A			B				
広幡中学校	校舎	1	RC	4	1,000	S52	43	C		R5	B			H20耐震改修
		2	RC	4	1,913	S53	42	C		R5	B			H20耐震改修
	校舎	10	RC	4	787	S60	35	C	H9	R5	B			
		3	S	1	288	S53	42	A			A			H23耐震改修
	屋内運動場	7	S	1	1,187	S54	41	A	H2		B	H2		H17耐震改修
		技術科・柔剣道場	12-1	S	2	500	H6	26	A		R5	C		
技術科・柔剣道場	12-2	S	2	513	H6	26	A		R5	C			R5	
青島北中学校	校舎	1-1	RC	4	2,050	S59	36	B		R3	B			R3
		1-2	RC	4	1,732	S59	36	B		R3	B			R3
	校舎	11	RC	2	875	H3	29	A			A	H30		
		屋内運動場	3	S	1	1,215	S59	36	B		B			
		技術科棟	2	S	1	258	S59	36	A		B			
柔剣道場	12	S	1	455	H4	28	A			B				
岡部中学校	校舎	1-1	RC	3	1,630	S55	40	A			A	H26		
		1-2	RC	3	175	S58	37	A			A	H26		
		1-3	RC	3	504	S62	33	A			A	H26		
	校舎	2	RC	2	278	S55	40	C		R4	C			R4
		3-1	RC	3	1,701	S55	40	C		R4	C			R4
		3-2	RC	1	275	S55	40	C		R4	C			R4
	技術科棟	4	S	1	261	S55	40	A		R4	C			R4
	屋内運動場	11	RC	1	1,232	S56	39	A			C			R4
柔剣道場	13	RC	1	351	S56	39	A			C			R4	

6-2 更新費用の見通し、長寿命化の効果

- 計画優先施設である 97 棟について、今後計画的に更新改修を実施した場合の費用の見通しを以下の考え方に基づいて算定します。

(1) 算定条件

① 算定の考え方

- 改築、機能向上改修は工事期間を 2 年間とし、工事費を均等に配分します。また、この 2 年間に更新周期が該当する部位も 2 年間として設定します。
- 建築部位・設備の大規模改修については、単年度で実施するものとします。
- 改修履歴がある部位については、最終改修年を基準に更新周期に基づいた期間で設定します。改修履歴がない部位は、建築年から更新周期により設定します。
- 更新周期を超えた部位については、健全度及び劣化度評価を参照し、2026（令和 8）年以降、順次改修を実施します。

② 大規模改修の設定

- 大規模改修周期は、「平成 31 年版建築物のライフサイクルコスト（一般財団法人建築保全センター）」の学校モデルに使われている部材を参考に、主要な部位・設備等の更新周期を以下のとおり設定します。

表 6-2 更新周期の設定

部位・設備		更新周期（年）	
		校舎	体育館
建築部位	屋根・屋上	25	25
	外壁・外部建具	25	25
内部仕上	内部躯体	60	45
	内部建具	40	40
電気設備	受変電設備	30	-
	電線類、構内情報通信網等	40	-
	火災報知設備	25	25
機械設備	空調設備	20	-
	機械設備、消防設備	30	30

③ 機能向上の設定

- 機能向上の時期は、建物の構造、建築年を踏まえて、以下のとおり設定します。

表 6-3 更新周期の設定

建物の構造	改修時期
鉄筋コンクリート造（RC造）	60年
鉄骨造（S造）	45年

④ 長寿命化改修費用（大規模改修、機能向上）の単価設定

- 長寿命化改修の単価は、総務省が公表している各施設の改築単価のうち「学校教育系施設」の改築単価を使用します。

改築単価：総務省単価より **33万円/㎡**

- 長寿命化改修単価については、「公立学校施設整備事務ハンドブック（令和元年版）」の長寿命化改良事業に係る改修比率算定表を参考に、改修比率を設定し算定します。
- 機能向上を行う建物は、今後 20 年程度使用することを前提に、各部位の劣化・損傷等の状況に応じるとともに、耐久性に優れた仕上げ材等への取り替えや、多様な学習内容・学習形態への対応など、長寿命化に資する対策工事を実施します。

表 6-4-1 校舎の改修比率

工種	①改修範囲の割合 (%)					②単価構成 比率 (%)	③改修比 ①×②	
	(なし)	(一部)	(半分)	(大部分)	(全面)			
建築	防水	0	25	50	75	100	3.5	3.5
	外壁	0	25	50	75	100	2.9	2.9
	内部躯体	0	25	50	75	100	20.0	5.0
	外部建具	0	25	50	75	100	8.9	4.5
	内部建具	0	25	50	75	100	2.4	1.2
電気設備	0	25	50	75	100	8.0	4.0	
機械設備	0	25	50	75	100	7.3	3.7	
機能向上	100						7.0	7.0
全面改修	-						60.0	31.8

出典：公立学校施設整備事務ハンドブック-令和元年-



長寿命化改修単価：改築単価 33万円 × 31.8% = 10.5万円/㎡

防水・外壁：劣化が大きく影響する部位であるため **100%** を想定
 内部躯体：壁及び柱・梁の傷んだ部分のみ改修するとして **25%** を想定
 外部建具：傷んだ部分全体を改修するとして **50%** を想定
 内部建具：傷んだ部分のみ改修するとして **50%** を想定
 電気設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして **50%** を想定
 機械設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして **50%** を想定
 機能向上：既定の **100%** とします

表 6 - 4 - 2 体育館の改修比率

工種	①改修範囲の割合 (%)					②単価構成 比率 (%)	③改修比 ①×②	
	(なし)	(一部)	(半分)	(大部分)	(全面)			
建築	防水	0	25	50	75	100	3.0	3.0
	外壁	0	25	50	75	100	1.5	1.5
	内部躯体	0	25	50	75	100	20.5	5.1
	外部建具	0	25	50	75	100	8.1	4.1
	内部建具	0	25	50	75	100	2.0	0.5
電気設備	0	25	50	75	100	9.6	2.4	
機械設備	0	25	50	75	100	3.3	0.8	
機能向上	100						12.0	12.0
全面改修	-						60.0	29.4

出典：公立学校施設整備事務ハンドブック-令和元年-



長寿命化改修単価：改築単価 33 万円 × 29.4% = 9.7 万円/㎡

防水・外壁：劣化が大きく影響する部位であるため 100% を想定
 内部躯体：壁及び柱・梁の傷んだ部分のみ改修するとして 25% を想定
 外部建具：傷んだ部分全体を改修するとして 50% を想定
 内部建具：傷んだ部分のみ改修するとして 25% を想定
 電気設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして 25% を想定
 機械設備：傷みや不具合がある部分のみ改修するとして 25% を想定
 機能向上：既定の 100% とします

(2) 長寿命化のコストと評価

① 長寿命化のコスト

- 本市の学校施設を長寿命化型で維持保全を図った場合には、40年間で490億円かかり、年平均12億円で過去の施設関連経費の3.2倍かかると試算されます。
- 従来型の更新コスト（図3-8参照）と比較すると、今後の40年間で256億円、年平均約6.7億円の削減効果が見込めます。
- 今後の2036（令和18）年までは、部位の更新などの大規模改修が主に続きますが、施設の長寿命化を図ることにより、コストは過去の施設関連経費約3.7億円程度で推移すると推計されます。
- 2037（令和19）年以降では、改築が必要となる建物が増え始め、更新コストが年々増えていくものと見込まれます。将来的には、学校や地域の実情等を総合的に勘案しながら、学校規模及び配置の適正化を検討します。

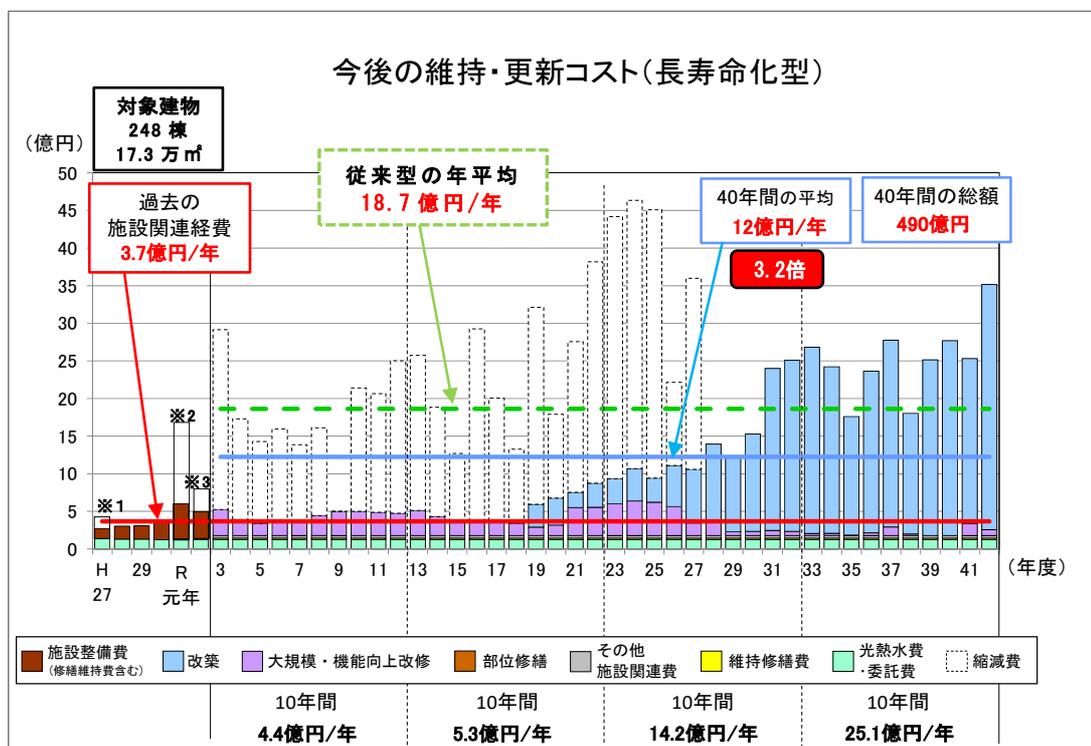


図6-2 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

- ※1:平成27年度葉梨小学校校舎増築工事 139,320千円除く
- ※2:令和元年度小中学校空調設備整備事業 1,197,936千円除く
- ※3:令和2年度小中学校情報通信ネットワーク設備改修工事 287,000千円除く

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

7-1 情報基盤の整備と活用

- 施設の基本情報、光熱水費、修繕履歴等の情報をデータベースに整理して、一元管理することにより、計画的かつ効率的な維持管理を推進します。
- 「公立学校施設台帳」に一定の情報が蓄積されているため、それらの情報も活用します。

7-2 推進体制等の整備

- 計画を継続的に実施するために、劣化状況評価や改修方針等を統一的な考えを持った上で、教育委員会が中心となり、各小中学校と連携し取り組んでいきます。
- また、学校施設以外の公共施設を含めた市全体の維持・更新コストが平準化されるように、藤枝市公共施設総合管理委員会や公共施設総合管理計画検討部会とも連携を図りながら本計画を推進します。
- 学校施設の維持管理については、職員等による日常点検や専門業者による法定点検により、不具合の早期発見と修繕対応を図ります。

7-3 フォローアップ

- 計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。
- そのため、PDCAサイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直しに際しては、長寿命化の実施状況、老朽化の状況の評価し、再検討を行います。

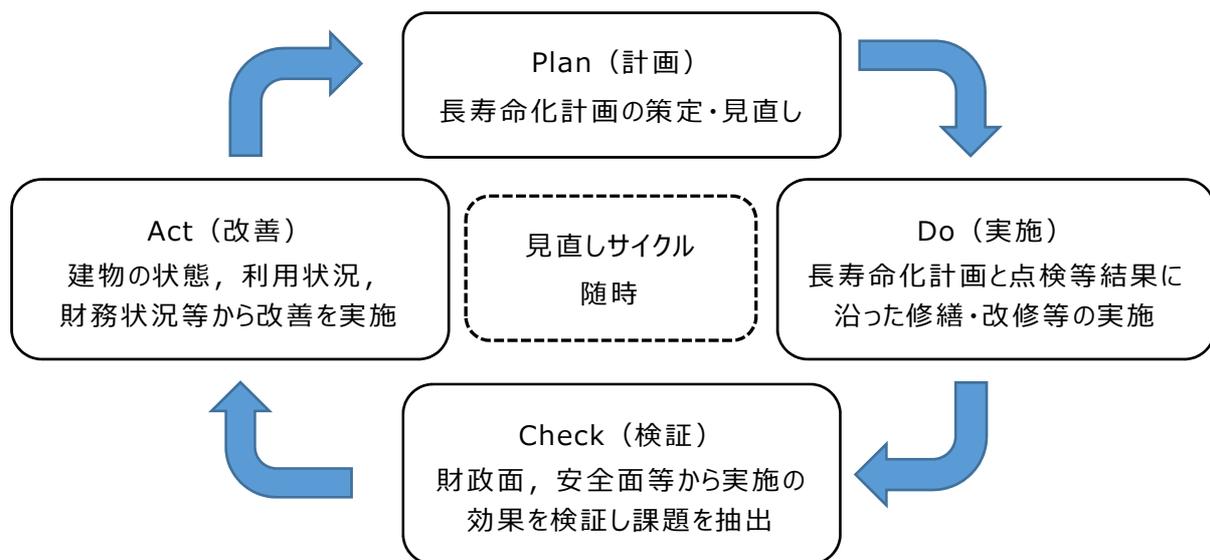


図7-1 PDCAサイクル

主な用語の定義

長寿命化改修	建物を将来にわたって長く使い続けるため、耐用年数を延ばすための改修工事。
大規模改修	屋根・屋上、外壁、内部躯体、内外建具、電気設備、機械設備について、原状回復を図る工事や、建物の機能・性能を求められる水準まで引き上げる工事を行うこと。
機能向上	社会的要求水準を満たした施設への改修に加え、耐久性に優れた仕上げ材等への取り替えを行うこと。また、多様な学習内容・学習形態へ対応するための改修を行うこと。
修繕	経年劣化した建物や設備の部分を、既存のものとおおむね同じ位置におおむね同じ材料、形状、寸法のものを用いて原状回復を図ること。
保全	建物や設備が完成してから取り壊すまでの間、その性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能・機能を確保し、保持し続けること。保全のための手段として、点検・診断、改修等がある。
予防保全	損傷が軽微である早期段階から、機能・性能の保持・回復を図るために修繕等を行う、予防的な保全のこと。なお、あらかじめ周期を決めて計画的に修繕等を行う保全のことを「計画保全」という。
事後保全	老朽化による不具合が生じた後に修繕等を行う、事後的な保全のこと。
更新	既存の建物や設備を新しく改めること。建物の場合は、「改築」と同義ととらえてよい。
改築	建物を建て替えること。

藤枝市学校施設長寿命化計画

令和3年3月

藤枝市教育委員会教育政策課

〒426-8722 藤枝市岡出山 1-11-1

TEL : 054-643-3111